



たかといちどいだよい

令和5年2月 第88号
たかといちどい保育園

紅梅の 紅をうるほす 雪すこし

— 松本 たかし —

先月末、10年に一度の寒波襲来。皆様の周りはどんな状況だったのでしょうか。

神戸市に4cmの積雪が観測されたのは18年ぶりとか。交通網も流通も大混乱。しかし、コロナ禍で我慢を強いられている子どもたちにとっては、期せずしてもらった自然界からのプレゼントだったようです。屋上園庭にも2つの雪だるまができていました。但し、冬場使っていないプール用のシャワーの配管が破裂してしまいました。朝、屋上を点検したときは異常がなかったということでしたが……。よくよく考えると、朝は凍っていたため破裂は見つけれなかったのは当然。少しずつ気温が上がり、管の中の氷が溶けだして水が噴き出し、ようやく異常に気付くことができたのでしょうか。

専門家によると、今回の寒波は、普段北極上空にとどまっている寒気が日本付近まで南下したことが原因とか。通常、北極上空では偏西風が北極を取り巻くように回っており、寒気は極地に留まっています。ところが、この偏西風が蛇行したため寒気の一部がちぎれて日本付近にまで南下したと考えられています。「偏西風の蛇行」については、ラニーニャ現象などいくつかの要因が複合的に作用した結果と考えられるそうです。それに加えて、“地球温暖化”によって、現在北極域では海氷が解けて、それによって大気の流れが変わり、偏西風の蛇行を助けて、寒気をもたらした可能性があるそうです。温暖化が寒波の原因？ 「地球温暖化」が、逆に「寒さ」をもたらす可能性があるという一見矛盾した話ですが、こんなところにも地球温暖化の影響が出てきていることに驚きです。

冒頭の句のように、紅梅と少しの雪の美しい景色がこれからも毎年見ることができるとを願わずにはいられません。

今月25日(土)には、幼児クラスの「わくわく発表会」を予定しています。新型コロナウイルスの感染拡大は収束に向かってはいるものの、まだまだ予断を許さない状況が続きます。参観は各家庭1名に限定し、学年ごとの入替制で実施いたします。ご理解いただきたくお願いいたします。

あと2か月しかありません。あと2か月もあります。焦らず、油断せず、心にゆとりを持ちながら計画的に保育を進めていきたいと思えます。今月もお力添えよろしくお願いいたします。

上野理生

<講演会後のアンケートから>

「スマホのある子育て講座」として、石川千明先生の講演をオンラインで実施いたしました。講演会後アンケートをお願いしました。まだ集計中ですが、今のところ「大変良かった」が90%。「ハッとしたことがあった」100%という結果が出ています。日頃、お子様とスマホ(You Tube等)との関係で困っていることや迷っていること等について「なるほど!」と感じられることがたくさんある内容でした。講師の先生のご厚意で、You Tube 配信を2月5日まで続けていただけると聞いています。まだ間に合います。ぜひ視聴してみてください。



<https://youtube.com/live/TfhcGBUMD34>

2月の予定

体育あそび	2日・9日(木)
節分の会	3日(金)
避難訓練	6日(月)
誕生会	8日(水)
救急訓練	21日(火)
わくわく発表会(幼児クラス)	25日(土)

発育測定	20日(月)~22日(水)
制服販売(2歳児クラス)	28日(火)





あそび



体操が大好きなあさひ組の子どもたち。音楽が流れると自然と手足を動かしたり、体を左右に揺らしたりとノリノリな姿が見られます。「今から体操をするよ」と声を掛けると指差しをして「早く音楽流して！」と一生懸命アピールしたり、友だちと笑い合っただ喜びで飛び跳ねたりし、存分に体を動かすことを楽しもうとします。様々な音楽で表現遊びをして自由に表現することを楽しめるようにしていきます。

今月は、子どもたち自身の自分でしたいという気持ちを大切に、見守ったりさりげなく援助したりして簡単な身の回りのことに少しずつ自分で取り組めるようにしていきます。

みんなで体操
楽しいね



手足を
バタバタ～



今月のねらい：保育士と一緒に簡単な身のまわりのことをしようとする



あそび



寒くなってきて、上着を着る機会が増えてきました。自分で袖を通して着ることは難しいのですが、簡単に自分でできるマジックのような方法があるのです！まず、上着の首側を自分の前に置きます。袖に腕を通します。逆のようですがそのままバンザイをするとあら不思議！ストンと着られているのです。子どもたちはびっくりした顔をしますが、自分で着られたことが嬉しくて目が輝いています。上着を自分のマークのところに掛け、片付けることもできるようになっています。友だちのマークも覚えて、服を掛けることもあります。これからも一人ひとりに寄り添い、自分でできることが増えていくように援助していきます。

今月はかけっこやサーキットなどで体を動かしたり、保育士や友だちと手を繋いでむっくりくまさんやあぶくたつたなどふれあい遊びをしたりして楽しめるようにしていきます。

ひとりで
できるよ



今月のねらい：友だちと一緒に体を動かしたり、ふれあい遊びをしたりして楽しむ



あそび



帰りの用意を自分でする習慣がついてきました。3時のおやつのと帰りの用意をします。まず、コップだけカバンに入れることから始め、次はコップとノートと2つの物を入れるようにしました。今はコップとノート、週末には帽子と、3つの物をカバンに入れていきます。自分でできるようになってきたことを認め、次は着替えた服を保育士が子どもに渡し、傍で見守り、自分でカバンに入れることができるよう援助したいと思います。

今月は、絵本を通して友だちとイメージを共有し、絵本に出てくる登場人物や動物の役になりきって言葉のやりとりや表現することを楽しみます。



今月のねらい：絵本の役になりきって表現したり、やりとりしたりすることを楽しむ



きりんグループ



先月は、食べる時の姿勢や食器の持ち方などに気を付けられるようにしました。保育士が持ち方を伝えるだけでなく、どう持てばいいか考えられるように問いかけると、上手に掴めるように持ち方を考えていました。食べる時の姿勢や食器の持ち方を少しずつ意識できるようになってきたので、これからも食事のマナーに気を付けながら食べることができるよう配慮していきます。

今月は、みんなで力を合わせて遊ぶ楽しさを味わえるように、ルールのある遊びを多く取り入れ、一緒に遊ぶ楽しさを共有していこうと考えています。



おさらをもってたべよう



せなかをのばすよ

今月のねらい：協力しながら一緒に遊ぶ楽しさを味わう



うさぎグループ



先月は戸外に出て、色々な遊びを楽しみました。中でも子どもたちお気に入りの遊びは氷鬼ごっこです。鬼にタッチされると氷になり、固まって動けなくなります。味方にタッチしてもらって氷が溶けてまた逃げるすることができます。元気いっぱい走り回り、汗ばむ子どももいるほどです。その他にも、おしくらまんじゅうなどをして体を温めました。引き続き色々な遊びを通して、体を動かし、寒い時期を元気いっぱいに過ごせるようにしていきます。

感染症が流行する時期です。風邪をひかないためにはどうしたらいいのかを子どもたちと一緒に考え、取り組めるように援助することで、健康への意識を高められるようにしていきます。



にげろ～！



まけないぞ！



今月のねらい：健康に過ごすために必要なことを考え、取り組む



ぞうグループ



先月は、戸外でだるまさんがころんだや北風鬼ごっこ、たこあげ鬼ごっこなどルールのある遊びでたくさん体を動かしました。「さむいけれど、いっぱいはしたらあったかくなってきたよ」「おににつかまらようにはやくはしよう」「はっくしょ～んってくしゃみがきこえたらにげるよ」など勝つための方法を考えたり自分たちでルールをつくったりし、元気いっぱい走って遊んでいました。今後も思いきり体を動かす機会をつくり、元気に過ごせるようにしていきます。

今月は再度子どもたちと一緒に1日の生活の流れを確認し、自分たちで考えて様々なことに取り組む姿を見守り、見通しをもって過ごせるようにしていきます。

今月のねらい：1日の生活に見通しをもち意欲的に様々なことに取り組む

だるまさんがころんだ！



きたかせびゅ～ん

いっぱいはしよう！



♪たかとりちどり

ほっこり・おもしろエピソード♪

日々の生活の中で、ほっこりした、おもしろかったエピソードをいくつかご紹介します。

作るの大好き！ぞうグループYちゃん

箱でリュックのようなものを作っていたYちゃん。

Y「せんせ～見て！作ったよ！」

保「上手に作ったね。それは何を作ったの？」

Y「あのね、シャワーだよ。背負えるシャワー！」

保「おもしろいね。シャワーしてくれる？」

Y「いいよ～。温いのと冷たいの、どっちがいいですか？」

保「温いのでお願いします」

Y「はい、わかりました～」

その後、本当にシャワーをしてくれました。

子どもの発想っておもしろいですね。



お寿司大好き！にじぐみのTくん

T「お寿司で卵とオクラとヒラメが好きやねん」

「あ～、それとサメも！！」

保「サメ??？」



お手伝い大好き！きりんグループの女の子

お手伝いをしてくれたMちゃんとNちゃんに「ご褒美ちょうだい」と言われ、ハグしようとしたところ…

MとN「そんなんいらん！」

ちょっぴりショックだった保育士Yでした。

絵本大好き！あさひぐみの子どもたち

部屋で絵本を読んでいた時のこと。保育士が「(電気のスイッチを)パチパチ、パチパチ」と読むと…子どもたちはみんな、「パチパチ」と、笑顔で拍手をしていました。

《 私の癒しの場 i n 五島列島 》

みなさん、長崎の五島列島をご存知ですか？ 最近は、朝ドラでも五島列島が登場しているので知っている方も多いのではないのでしょうか。そして私の母の故郷でもあります。そんな五島列島を紹介していきたいと思います。

私は、小さい頃から夏休みはほとんど五島列島の祖母の家で過ごしていました。長崎県の西に浮かぶ大小約150の島々からなる自然豊かで海も山も最高の地です!! 去年の夏、3年ぶりに行ってきました。

そんな五島列島の癒しBEST3をそっとお教えします！

BEST1 リゾート感たっぷりの極上のビーチ！

五島列島のビーチは日本一美しいとも言われ、沖縄にも負けません！ 白い砂浜と光り輝くコバルトブルーの海にきっと感動間違いなしです。お好みのビーチを探し、海水浴やダイビングまで満喫したい方にお勧めです。

BEST2 釣りの聖地 海の幸

美しいコバルトブルーの海は、海水浴だけでなく「釣りの聖地」としても有名です。黒潮が流れる五島の海は1年を通して豊富な魚を釣ることができます。

BEST3 自然に溶け込む美しい教会

五島列島の福江島には、潜伏キリシタンの歴史が息づく教会堂があります。島内の美しい石を集めて作られたルルド洞窟やステンドグラスなど限られた財源と技術の中で工夫を重ねた信徒の思いを感じることができます。



海で遊ぶだけ、美味しい島グルメを食べるだけでも心も体も癒されます。ぜひ一度足を運んでみてください。

植田 絵理